

栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 安足ブロック研修会 実施報告



家庭教育オピニオンリーダーの地域活動の一環として、安足ブロックでは「レクリンピック 2025」におけるブース運営補助を通じて、地域とのつながりを深める実践的な研修を行いました。令和 7 年 10 月 19 日(日)、佐野市こどもの国屋外広場にて開催され、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、家庭教育の視点を生かした交流の場となりました。

「親子キャッチボール」体験コーナーの運営補助

安足ブロックの会員は、体験型レクリエーション「親子キャッチボール」のコーナーにて運営補助を担当しました。参加者は親子で好きなカゴを選び、ボールを投げてカゴに入れるという遊びを通じて、親子のコミュニケーションを深めることができました。会員は、参加者への声かけや安全管理を行い、子どもたちの挑戦を温かく見守りました。家庭教育の視点から、親子の関わりや地域の大人とのふれあいを促進する貴重な機会となりました。



家庭教育オピニオンリーダー研修受講者の学びと交流

受講者にとっては、実際のイベント運営を通じて、家庭教育の理念を地域に伝える方法を体験的に学ぶ貴重な機会となりました。親子の関わりを観察しながら、家庭内コミュニケーションの大切さを再認識するとともに、他の支援団体との協働を通じてネットワークづくりの重要性を実感しました。参加者との対話を通じて、地域のニーズや期待を知ることができ、今後の活動に生かせる学びと交流が得られました。

安足ブロックの皆様、佐野市こどもの国企画事業実行委員会の皆様、
関係団体の皆様、大変お世話になりました！